

昼ご飯を食べるにあたり1つだけルールが。インスタント麺は1個だけしか食べない事です。焼きそばとラーメンのインスタント麺を同時に食べたいのですが健康を考え我慢しています。なので大盛りのインスタント麺1個とお弁当の組み合わせがつい多くなってしまいます。ヤレヤレ(笑)。お酒がまったく飲めない僕は打ち上げが苦手です。お酒が好きな家系とっていいはずなのですが僕は缶ビール1本で気分が悪くなってしまいます。高知県の伝統?の返杯など苦痛でしかありません。そんな僕の体質を知っているドリーマーの先輩方は飲み会の席でお酒を飲むことを強要しないのが救いです。ですが料理が残っていると全部残さず食べろよと言わんばかりの視線をおくってきます。返杯がお酒ではなくご飯だったら僕の独壇場なのに(笑)。けどよく食べる父親って子どもの目にどう映っているのかな。最近ちょっと気になります(笑)。



○坂 拓磨  
○35歳3児の父!

**まだ新入社員! 坂(バン)が昼ごはんまつわるエピソードを綴る 昼だけどバンメシ!のコーナー**



毎月20日に  
新聞折込  
しています!!



# ドリーマー中村葬祭館 これを知って!!のコーナー

便利になっても  
変わらないもの

お昼にお弁当を買いに出るとスマホをいじり信号が変わるのを待つ人の姿が目に入りました。かく言う私もお弁当を注文して出来上がるまでスマホをいじり今日の出来事を読んでいました。スマホで支払いもできる時代です。スマホが無くなるのと生活に支障をきたす方がほとんどではないでしょうか?ですが私が学生だった20数年前は、携帯電話も一般的ではなくポケットベルが最先端だった記憶があります。今の若い世代の方は存在すら知らないかもしれませんね。当時の連絡手段といえば家の固定電話か公衆電話しかなかったです。今のようにメールやSNSを使って簡単にやり取りができる日がくるとは当時、想像できませんでした。時代の移り変わりと共にこんな便利な世の中になるなんて。私の学生時代にもスマホがあればよかったとは思いますが、別に要らなかったよねというのも本音です。実際に相手がどう思っているかはメールやSNSでは伝わらないと思うから。声のトーンや表情を感じながらのおはようの4文字の言葉は、メールやSNSで文字や絵文字を駆使しても表現できないと思います。「目は口ほどに物をいう」って昔から言いますしね。こんな事をいうとオジサンになったねと言われそうですが(笑)。今もよく一緒に飲みに行く友達は、もちろんスマホが無い時代からの仲間です。



○兵頭 隆一  
○42歳  
○一級葬祭  
ディレクター

## 復活! わかったら答えを書いてハガキで応募! クイズのコーナー



先月号のクイズは「日本には奈良と鎌倉に有名な大仏があります。先にたつたのはどちらでしょう?」でした。今回もこのクイズを読んだドリーマーのスタッフに「レキシ苦手、コレダメ」と何故か片言の日本語で抗議を受けました(笑)が、ですがこれはクイズ。先にたつた⇒先に立った。両方の仏像は座っています。よって答えはどちらも座ったままです。先に建てられたと勘違いさせる、いじわる問題でした。正解者の中から四万十市安並のH様、古津賀のT様、黒潮町入野のM様の3名様に北海道 夕張メロンをふんだんに使った「夕張メロンゼリーセット」をプレゼント! おめでとうございます。ではここで今月号のクイズです。「お母さんに、んんんん! な野菜買ってきてと言われました。これは何?」夫が単身赴任中で料理をつくる機会が減った私。最近買った野菜の中には答えがあるようには思えませんが…。答えがわかった方は 郵便番号787-0009 住所 四万十市佐岡446 ドリーマー中村葬祭館かわら版5月号プレゼント係までご応募ください。正解者の中から3名様に中国料理の名店が監修したマンゴー・杏仁・黒胡麻プリンセットをプレゼント! ドシドシご応募ください。本格的な中国料理を食べたのはいつが最後だったかしら。最近ではラーメンとチャーハンぐらいしか食べた記憶が無い横山奈歩がお届けしました! 個人的にはマンゴープリンが食べてみたいです。



長い人で十連休にもなったゴールデンウィークはどう過ごされたでしょうか。前半は天気に恵まれ晴れた日が多くありましたが概ね晴れた日が多い四万十市にもたくさんのお客さんが多くの方が帰省や観光にいられていました。中でも仲間同士バイクで旅行をさされていくグループをたくさんみかけました。エアコンの無いバイクには絶対のドライブ日和なのではないでしょうか。若い頃大きいバイクに乗りたくて願望があったのですが、典型的な日本人体形な私には似合わず断念した思い出をなつかしく思い出しました(笑)。

あとがきにかえて

○佐竹 健作  
○空手三段のお掃除好き



### ～ 会館だより ～

初夏を思わせる汗ばむ日が多くなりましたね。私は油断して薄着で寝てしまい風邪を引いてしまいました。本格的な暑さを迎える前にドリーマー中村葬祭館では草刈りや花壇の手入れを行っております。先日は地中を迷路のように張り巡らされた竹の根をつるはしで掘りました。重労働で手のひらに豆が出来、つぶれてしまいました。言うまでもなく次の日は、全身が筋肉痛に(笑)。先月は山菜を採りに行って筋肉痛になり、今月は竹の根を掘って…。私にとって必要なのは花壇の手入れではなく体の手入れのようです(笑)。



高野 香

## 重要です!

### 1.もしもの時、あわてない為に事前にできる事

葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。料金はもちろんですが、会館や担当者の雰囲気を感じる絶好の機会ですから、疑問点があれば、なんでも質問してみましょう。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。親しみやすい人柄だとよく言って頂けるので安心してご相談ください。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。

### 2.いざ、その時がきてしまったら・・・

- ①.ドリーマーに電話(24時間対応しています) ⇒ ②.担当者との打ち合わせ(ご要望をお聞かせください) ⇒ ③.担当者が見積を作成(わかりやすく、ご説明します) **ここがポイント!**

この段階で大体の葬儀代金ができます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させていただきます。ですから予定のご予算でお葬儀をして頂けます。安心して私達ドリーマーをお選びください。ドリーマーは互助会の会社ですので事前に入会して頂ければ割引等会員様特典がございます! まずはご相談を!

